

教科	商業	科目	財務会計 I	単位数	小学科・学年	教科書
				3 単位	地・ア・2年	高校財務会計 I (実教出版)
副教材	最新段階式日商簿記検定問題集 2 級商業簿記改訂版 (実教出版)					
学習目標	財務諸表の作成に関する知識と技術を習得し、財務会計の意義や制度について学習していく。そして、会計情報を提供し、活用する能力と態度を身に付けていくことを目標とする。					

評価の規準・観点		
知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けているのかを評価する。	企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応するとともに、会計的側面から企業を分析する力を養う。	会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
・定期考査、小テスト、単元テスト ・授業プリント等	・定期考査、小テスト、単元テスト ・授業プリント、グループワーク、発表 ・ノートの見取り、ディスカッション等	・予習課題、授業中の取り組み ・ノートの見取り、まとめ、発表 ・定期考査、テスト等の振り返り
評価の方法	授業における態度、意欲、出欠状況、発表の取組、課題の提出、小テスト、単元テスト、定期考査等を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容 (特色を含む)			
月		月	
4	第1編 財務会計の基礎 第1章 企業と企業会計 第2章 企業会計制度と会計基準 第2編 資産	10	第17章 当期純利益の計算 (その1 特別損益) 第18章 当期純利益の計算 (その2 法人税等)
5	第3章 資産の分類と評価 第4章 流動資産 (その1 当座資産) 第5章 流動資産 (その2 棚卸資産・その他の流動資産)	11	第5編 第19章 貸借対照表の作成 第20章 損益計算書の作成
6	第6章 固定資産 (その1 有形固定資産) 第7章 固定資産 (その2 リース取引)		第2期考査
	第1期考査	12	第21章 その他の財務諸表の作成
7	第2編 取引の記帳と決算 I 第8章 固定資産 (その3 減価償却) 第9章 固定資産 (その4 無形固定資産) 第10章 固定資産 (その5 投資その他の資産)	1	第6編
8	第3編 負債と純資産 第11章 負債 第12章 純資産	2	第22章 財務諸表分析 第23章 連結財務諸表の活用 第24章 連結財務諸表の作成 第25章 連結財務諸表の作成 (その2) 第26章 連結財務諸表の作成 (その1) 第27章 連結財務諸表の作成 (その2)
9	第4編 損益計算書 第13章 損益計算の意味と基準 第14章 営業損益の計算 第15章 経常損益の計算 (その1 営業外損益) 第16章 経常損益の計算 (その2 外貨建取引)		第3期考査
		3	1年間の学習のまとめ

メッセージ及び特色
1 授業 簿記で学んだ内容を基本としさらに専門的に学習します。企業会計処理や、財務諸表 (会社の成績表) 等について学習します。
2 家庭では 学習内容を理解するため課題は確実に実施してください。学習習慣を身につけ継続して努力することが検定試験合格へつながります。
3 補習 資格取得をより確実にするために、検定試験前には補習を実施します。積極的に参加してください。
4 特色 計算用具として電卓を利用します。速く正確に操作することが財務会計 I では大切なことです。
5 その他 日本商工会議所主催 日商簿記検定2級の取得を目指します。